

該当大会

- 日本クレー射撃協会公認の**国内大会**で、**ISSFルール**または**ISSF地方公式版ルール**が適用された大会、及び**ISSF国際大会(WC等)**を対象とする
- 上記に加え、日本クレー射撃協会主催の**国際大会派遣選手選考会**を対象とする
- ビギナーズマッチ、グランドマスター大会はランキング対象にならない(全日本シニアは対象)

該当種目

- トラップ種目またはスキート種目の**個人戦のみ**対象とする。(Team Mixed、国民スポーツ大会団体表彰等は対象外)

該当選手

- 日本クレー射撃協会の**会員全員**が対象となる
- 年間(4月1日から翌年3月31日迄)の該当大会に1回以上出場し、1個以上の標的を撃破した選手が対象(途中棄権含む、出場前棄権は含まず)
- 途中棄権を含み大会出場者全員が対象、大会当日と以前の射撃前棄権は対象にならない**
- 後述の**年間獲得「出場ポイント(PP)」が「0.4以上」**の選手が年間ランキング対象選手となる
 - ※出場ポイント=0.4 は **地方公式大会4回出場に相当**
 - ※上記規定出場ポイントに満たない選手は年間大会日程終了を以て年間ランキング外選手となる

ランキング順位

- 「ランキング総合ポイント(RGT;後述)」の多い選手で「順位」を決定**
- 従来のクラスA、B、C、はランキング順位に影響しない**

該当期間

- 年間集計(**年間ランキング**)、及び年度(4月1日から翌年3月31日迄)を**2回(夏季;SS/冬季;WS)に分割した集計期間(シーズン)**を設ける
 - ※全国の選手に対する公平性を考慮(降雪地域で射場閉鎖や大会が無いため、夏季を主たるポイント獲得対象シーズンとする)
 - ※冬季シーズン中の大会は後述「出場ポイント(PP)」が「PP=0.0」に設定される

主たるランキングのシーズン

最高命中率、平均命中率のみ更新可能(国際大会は除く)

SS 夏季シーズン 4/1 ~ 11/30	WS 冬季シーズン 12/1 ~ 3/31
年間ランキングの期間	

夏季シーズン(SS)について

- 4月1日から11月30日迄**を夏季シーズンと定義
- 夏季シーズン(SS)と冬季シーズン(WS)の切替日(11月30日と12月1日)を跨ぐ大会は夏季シーズンに繰り入れる

冬季シーズン(WS)について

- 12月1日から翌3月31日迄**を冬季シーズンと定義
- 国内大会は最高命中率と平均命中率のみ更新可能、国際大会および選手選考会は夏季シーズンと同様の扱いとする**

年間ランキングについて

- 夏季冬季シーズンを統合したランキングを年間ランキングとする**
- 夏季冬季はそれぞれ分離したランキングではなく、冬季は夏季の結果を引継ぎ、成績(平均命中率と最高命中率)を上書きする形式となる

集計報告

- ランキング報告はシーズン中数回の「中間報告」、「年間報告」に別れる
- 上記各報告は「修正期間」を持ち、その間、公開された報告書に関する成績修正(大会主催事務局の集計ミス等)を遡及して行う
 - 「中間報告」については公開後、次の「中間報告」または「年間報告」公開迄の期間を修正期間とする
 - 「年間報告」には規定出場ポイントをクリアしていない「ランキング外選手」を含んだ「参考年間報告」を公開
 - ※「参考年間報告」はクラス制度や年間順位とは連動しない、全選手向けの参考集計資料としての位置づけ

●集計方法と具体例

異なる標的数と成績の標準化

- ・ 75/125/100/200個撃の大会における成績を標準化するため「命中率(HR)」を導入する
- ・ ランキング骨格部の3部門(HRAVG,HRMAX,RP、詳細後述)の計算には「命中率(HR)」を用いている

ランキングの部門

- ・ 選手毎にランキング5部門それぞれのポイントを計算し、その合算値を「ランキング総合ポイント(RGT)」とする

②	最高命中率ポイント	HRMAX	更新型
③	平均命中率ポイント	HRAVG	
④	出場ポイント	PP	累積型
⑤	規定命中率ポイント	RP	
⑥	ファイナル入賞ポイント	FP	

順位決定の指標

合計 **ランキング総合ポイント** RGT ①

- ・以降、各部門の計算方法について具体例を挙げながら解説する

① ランキング総合ポイント; RGT ; 全部門の合計

概要

- ・ 「平均命中率(HRAVG)」「最高命中率(HRMAX)」「出場ポイント(PP)」「規定命中率ポイント(RP)」「ファイナル入賞ポイント(FP)」を単純合計したポイント
- ・ 「ランキング総合ポイント(RGT)」の大きい選手から順に「年間ランキング」、「シーズンランキング」の「順位付け」を行う

該当選手

- ・ シーズン中、該当大会にて1個以上の標的を撃破した選手が対象、上記いずれかの部門ポイントが「0」ではない選手
- ・ 後述の年間獲得「出場ポイント(PP)」が「0.4以上」の選手(4~6月までのランキング中間報告ではPPによる足切りを行わない)

② 最高命中率ポイント; HRMAX ; 更新型

概要

- 各選手について大会毎の「命中率(HR)」の最高値(自己ベストスコア)を算出、100倍(%の部分を削除した値に相当)した値がポイント
- 従来ランキング方式に近似、但し125個撃、75個撃について「命中率(HR)」を用いる等が異なる

詳細と具体例

G3 200個撃地方大会(ISSF地方公式版)の具体例

	1日目	2日目	命中率(HR)
選手A	95	88	91.50%
選手B	89	90	89.50%
選手C	90	85	87.50%
選手D	80	84	82.00%
選手E	75	78	76.50%
選手F	78	75	76.50%
選手G	66	70	68.00%
選手H		91	91.00%
選手I	88		88.00%

2日出場は200個の命中率を基に「最高命中率(HRMAX)」を更新

1日出場でも「平均命中率(HRMAX)」更新の対象

注意事項

- 「命中率(HR)」は各大会個別で小数点3桁を切捨、更に「平均命中率(HRAVG)」集計結果の小数点3桁を切捨(HRMAX, HRAVG共通)
例; 全日本女子75個撃、スコア55点の場合、「命中率(HR)」は「73.3333...%」だが、「73.33ポイント」として計算
例; 「平均命中率(HRAVG)」集計時に「79.1357142857143...%」であった場合、「79.13ポイント」となる

③ 平均命中率ポイント; HRAVG ; 更新型

概要

- 各選手について大会毎の「命中率(HR)」を単純平均し更に100倍(%表記の%記号を削除した値に相当)した値をポイントとする
- 「平均命中率(HRAVG)」及びポイントは大会出場毎に再計算と更新が行われ、もし自身の「平均命中率(HRAVG)」より高い「命中率(HR)の成績」であった場合は「平均命中率(HR)」は上昇、低ければ下降、途中棄権も例外ではない

詳細と具体例

G3 200個撃地方大会(ISSF地方公式版)の具体例

	1日目	2日目	命中率(HR)
選手A	95	88	91.50%
選手B	89	90	89.50%
選手C	90	85	87.50%
選手D	80	84	82.00%
選手E	75	78	76.50%
選手F	78	75	76.50%
選手G	66	70	68.00%
選手H		91	91.00%
選手I	88		88.00%

2日出場は200個の命中率を基に「平均命中率(HRAVG)」を更新

1日出場でも「平均命中率(HRAVG)」更新の対象

注意事項

- 「命中率(HR)」は各大会個別で小数点3桁を切捨、更に「平均命中率(HRAVG)」集計結果の小数点3桁を切捨(HRMAX,HRAVG共通)
例; 全日本女子75個撃、スコア55点の場合、「命中率(HR)」は「73.3333...%」だが、「73.33p」として計算
例; 「平均命中率(HRAVG)」集計時に「79.1357142857143...%」であった場合、「79.13p」となる

④ 出場ポイント; PP ; 累積型

概要

- ・ 大会出場で獲得、大会グレード(G1,G2,G3)とルールでポイントが設定される
- ・ 後述「規定命中率ポイント(RP)」「FP(ファイナル入賞ポイント)」算出の倍率になる
- ・ 地方公式等「200個撃」大会では以下の条件を適用
 - ※1日出場も2日出場も同じポイント
 - ※1日出場は後述「規定命中率ポイント(RP)」の獲得対象とならない

詳細と具体例

・大会グレードと「PP」配点テーブル

	PP	撃数	ルール	グレード	備考
地方等公式	0.1	100	ISSF地	G3大会	一般的な都道府県、部会主催の大会
	0.1	200	ISSF地		
	0.1	125	ISSF		
ブロック内大会 国際大会選 手選考会	0.2	100	ISSF地	G3S大会	9ブロック制/4ブロック制、4県以上の協力で開催される大会(親善/選手権等)、国際大会派遣選手選考会
	0.2	200	ISSF地		
	0.2	125	ISSF		
本部公式 全日本女子 全日本シニア	0.5	100	ISSF地	G2大会	本部公式、ブロック本部大会及びそれに準ずる大会
	0.5	200	ISSF地		
	0.5	75	ISSF		
	0.5	125	ISSF		
フェスティバル等	1.0	100	ISSF地	G2S大会	G1に該当しない大規模大会や注目すべき大会 本部公認の国内主催/開催の国際大会(オープン大会のみ)
	1.0	125	ISSF		
全日本 国スポ	2.0	100	ISSF地	G1大会	QP獲得や予選大会等を経て参加可能な大規模大会
	2.0	200	ISSF地		
	2.0	125	ISSF		
国際大会	1.0	125	ISSF	IF大会	ISSF国際大会(ワールドカップ等)
国内全冬季 シーズン大会	0.0	全て	全て	WS大会	全大会冬季凍結、「出場ポイント(PP)」「規定命中率ポイント(RP)」「ファイナル入賞ポイント(FP)」は獲得できない

注意事項

- ・「出場ポイント(PP)」は降雪地域公平性を考慮し、冬季シーズンは獲得できない(冬季凍結)
- ・ISSF国際大会と国際大会派遣選手選考会に冬季凍結は適用されず、夏季シーズンと同様の扱いとなる

⑤ 規定命中率ポイント; RP ; 累積型

概要

- 各大会において「**命中率(HR)**」**80%** をクリアした選手が獲得するポイント (この「80%」を「規定命中率(RPR)」と呼ぶ)
- 「RP(規定命中率ポイント)」は「**基礎RP(各大会における選手自身の命中率の3倍)**」と「**出場ポイント(PP)**」の乗算値
- 「**基礎RP(命中率の3倍)**」に「**出場ポイント(PP)**」を倍率適用する為、**大会グレード(G1,G2,G3)**の影響を受ける(**高G高倍率**)

該当選手

- 各大会の「規定命中率(HR=80%)」以上の「命中率(HR)」の選手
- 地方公式等「**200個撃**」大会では**2日出場した選手のみ対象**(エントリー基準でなく実射撃基準)
 - ※例、2日出場でエントリーしたが、**2日目棄権した場合は1日参加とみなす**
 - ※1日間のみの出場では「規定命中率ポイント(RP)」獲得対象にならないが、「出場ポイント(PP)」「平均命中率(HRAVG)」
加えて「**最高命中率(HRMAX)**」の3部門は更新、累積可能

詳細と具体例

G3 100個撃地方大会(ISSF地方公式版)の具体例

- このケースは「G3大会」のため、「出場ポイント(PP)」は「0.1」
- それぞれの「HR(命中率)」に「**基礎RP倍率**」の固定値「3」を乗算したものが「**基礎RP**」となる
 - 「**基礎RP倍率**」は更新 と累積値(平均命中率)、更新型ポイント
 - 「**基礎RP**」に「**出場ポイント(PP)**」を乗算し「**規定命中率ポイント(RP)**」を導き、「**命中率(HR)**」80%以上の選手が各ポイントを獲得

最高命中率ポイント	HRMAX	更新型
平均命中率ポイント	HRAVG	
出場ポイント	PP	累積型
規定命中率ポイント	RP	
ファイナル入賞ポイント	FP	

基礎RP倍率 = 3
更新型と累積型のバランスを取るための係数

	スコア	命中率(HR)	基礎RP倍率	基礎RP	PP(倍率)	RP	
選手A	91	91.00%	3	2.730	0.1	0.2730	獲得
選手B	85	85.00%	3	2.550	0.1	0.2550	獲得
選手C	80	80.00%	3	2.400	0.1	0.2400	獲得
選手D	79	79.00%	0	0.000	0.1	0.0000	「命中率(HR)」80%未満
選手E	75	75.00%	0	0.000	0.1	0.0000	「命中率(HR)」80%未満

「命中率(HR)」>=80% の該当選手「3名が各RP」を獲得

G3 200個撃地方大会(ISSF地方公式版)の具体例

- このケースは「G3大会」のため、「出場ポイント(PP)」は「0.1」
- 200個撃大会では標的数が倍になるが100個撃大会の2倍の「出場ポイント(PP)」は得られない(同一値ポイントの0.1になる)
- 「規定命中率ポイント(RP)」は命中率を基に計算、例えば下記選手Aの「183点」ではなく、「命中率(HR)」の「91.5%」がベースになる

	1日目	2日目	命中率(HR)	基礎RP倍率	基礎RP	PP(倍率)	RP	出場	
選手A	95	88	91.50%	3	2.745	0.1	0.2745	両日	獲得
選手B	89	90	89.50%	3	2.685	0.1	0.2685	両日	獲得
選手C	90	85	87.50%	3	2.625	0.1	0.2625	両日	獲得
選手D	75	78	76.50%	0	0.000	0.1	0.0000	両日	「命中率(HR)」80%未満
選手E		91	91.00%	0	0.000	0.1	0.0000	2日目のみ	不可
選手F	88		88.00%	0	0.000	0.1	0.0000	1日目のみ	不可

「命中率(HR)」>=80% の該当選手「3名が各RP」を獲得

注意事項

- (天候不良や災害等により)主催競技委員会の判断で規定撃数に変更された大会では、実質撃数で集計する
 - 例; 200撃大会で2日目に台風で中止(射撃開始前、途中いずれも)、100個撃で大会成立とするケースでは1日大会とみなし集計
- 「規定命中率ポイント(RP)」は計算処理上、浮動小数点式で行われるが、総計時に小数点4桁以下は切捨られる
- 冬季シーズンには獲得できない(冬季凍結、但し本部競技委員会が定めた大会を除く)
- ISSF国際大会と国際大会派遣選手選考会に冬季凍結は適用されず、夏季シーズンと同様の扱いとなる

⑥ ファイナル入賞ポイント; FP ; 累積型

概要

- ISSFルール準拠で実施した**ファイナル戦の「順位」**に従った固定ポイントが「基礎FP」
- 「ファイナル入賞ポイント(FP)」は「**基礎FP**」と「**出場ポイント(PP)**」の乗算値
- 「**規定命中率ポイント(RP)**」よりも**獲得ポイントが非常に大きい**
- 「FP」は「基礎FP」に「PP」を倍率として適用する(乗算値)の為、大会グレード(G1,G2,G3)の影響を受ける(高G高倍率)
- 125個撃ISSFルールの大会において、ファイナル戦出場選手は「**規定命中率ポイント(RP)**」「**ファイナル入賞ポイント(FP)**」の両方獲得可能
逆に予選で「RP」を獲得できなかった選手は即ち「**規定命中率(HR=80%)**」をクリアできなかった事と同義になり、
「FP」も獲得できない。(ファイナル戦での命中率は規定命中率の対象外)
- (天候不良や災害等により)主催競技委員会の判断で**ファイナル戦が実施されなかった大会**では「**ファイナル入賞ポイント(FP)**」は獲得できない

該当選手

- ISSFルール125個撃(本部及び地方大会)、75個撃(全日本女子)のファイナル戦出場選手で「**規定命中率(HR=80%)**」をクリアした選手
- 国民スポーツ大会における上位入賞者、ファイナル戦は行われませんが「**規定命中率(HR=80%)**」をクリアした8位以内の入賞者へFPを進呈
- 上記選手が、**ファイナル戦事前棄権、ファイナル戦途中棄権**であっても**ポイントの対象となる**

詳細と具体例

G1 125撃ISSFルール(全日本選手権)

・「G1大会」の「PP」は「2」

	基礎FP	PP	FP
1位	8	2	16
2位	6	2	12
3位	4	2	8
4位	3	2	6
5位	2	2	4
6位	1	2	2

基礎FPは固定

G2 125撃ISSFルール(ブロック地方公式、本部公式)

・「G2大会」の「PP」は「0.5」

	基礎FP	PP	FP
1位	8	0.5	4
2位	4	0.5	2
3位	2	0.5	1
4位	1	0.5	0.5
5位	0.5	0.5	0.25
6位	0.3	0.5	0.15

基礎FPは固定

G3S 125撃ISSFルール(ブロック選手権)

・「G3S大会」の「PP」は「0.2」

	基礎FP	PP	FP
1位	8	0.2	1.6
2位	4	0.2	0.8
3位	2	0.2	0.4
4位	1	0.2	0.2
5位	0.5	0.2	0.1
6位	0.3	0.2	0.06

基礎FPは固定

G3 125撃ISSFルール(地方公式)

・「G3大会」の「PP」は「0.1」

	基礎FP	PP	FP
1位	8	0.1	0.8
2位	4	0.1	0.4
3位	2	0.1	0.2
4位	1	0.1	0.1
5位	0.5	0.1	0.05
6位	0.3	0.1	0.03

基礎FPは固定

G1 100撃ISSF地方公式版(国スポ限定)

・「G1大会」の「PP」は「2」

	基礎FP	PP	FP
1位	8	2	16
2位	7	2	14
3位	6	2	12
4位	5	2	10
5位	4	2	8
6位	3	2	6
7位	2	2	4
8位	1	2	2

基礎FPは固定

IF 125撃ISSFルール(国際大会)

・「IF大会」の「PP」は「1」

	基礎FP	PP	FP
1位	80	1	80
2位	60	1	60
3位	50	1	50
4位	40	1	40
5位	35	1	35
6位	30	1	30
7位	25	1	25
8位	20	1	20

基礎FPは固定

注意事項

- 「基礎FP」は大会グレード(G1,G2,G3)の影響を受けない、ファイナル戦順位に則した固定ポイント(国内大会と国際大会はそれぞれ個別に設定)
- 冬季シーズンには獲得できない(冬季凍結、但し本部競技委員会が定めた大会を除く)
- ISSF国際大会と国際大会派遣選手選考会に冬季凍結は適用されず、夏季シーズンと同様の扱いとなる